

2018年
2月12日
静岡新聞

遊びで病児の療養支援

静岡で「子どもたちの選択見守って」 シンポジウム

遊びを通じて療養中

した。「子どもたちの選択

の子どもたちのケアに
取り組むHPS（ホス
ピタル・プレイ・スペ
シャリスト）の国際シ
ンポジウムとワークシ
ョップが10日、静岡市

を辛抱強く見守り、サ
ポートする姿勢が何よ
り必要だ」と呼び掛け
た。

駿河区の県立大短期大
学部で開かれた。シン
ポジウムは10回目で、
今回は「病院と地域の

重度疾病や障害児の
家族たちのレスパイト
ケア（一時休息）を実
践するNPO法人や、
病気の子どもの学習・
復学支援に取り組む団

垣根を低くするための
連携」をテーマに開催

医療的ケアを受ける
子どもたちの尊厳を
高める重要性に触れ

は、同短期大学の社
会人講座修了生らが、
HPSの体験ブースを
設けた。



小児医療や福祉関係者らが参加した「ホスピタル・プレイ・スペシャリスト」国際シンポジウム＝10日、静岡市駿河区の県立大短期大学部